

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。表示と意味は次のようになっています。

製品本体に表示されているマークには次のような意味があります。

	注意 感電の危険あり 本体をあげるな		このマークは、感電の危険があることを警告しています。
注意：火災や感電防止のため、本体を雨や湿気の多いところに、さらさないでください。			このマークは、注意喚起シンボルです。取扱説明書等に、一般的な注意、警告の説明が記載されていることを表しています。
	警告		この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容が記載されています。
	注意		この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

絵表示の例

	△記号は注意（用心してほしい）を促す内容があることを告げるものです。 左図の場合は「指を挟まないよう注意」が描かれています。
	○記号は禁止（行ってはいけない）の行為であることを告げるものです。 左図の場合は「分解禁止」が描かれています。
	●記号は強制（必ず行ってほしい）したり、指示する内容があることを告げるものです。 左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜く」が描かれています。

		警告
電源は必ず AC100V を使う		100V 以外禁止
水に濡れた手で、電源プラグを抜き差ししない		濡れた手で触らない
ヘッドホンは、大音量で長時間使用しない		長時間禁止
本機を分解、修理、改造しない		分解禁止
電源プラグを抜くときには、必ずプラグ部分を持って抜く		プラグ部分を持つ
長時間ご使用しないときは必ず電源プラグを抜く		プラグを抜く

▲ 注意

本機を次のような所では使用しない

- 窓際など直射日光の当たる場所
- 暖房器具のそばなど極端に温度の高い場所
- 戸外など極端に温度の低い場所
- 極端に湿度の高い場所
- 砂やホコリの多い場所
- 振動の多い場所



使用禁止

※故障の原因になります。

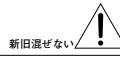
電池は「+」「-」を間違えないようセットする



逆さし禁止

※思わぬ故障、液漏れの原因になります。
乾電池使用の場合

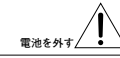
電池は新旧混ぜない



新旧混ぜない

※思わぬ故障、液漏れの原因になります。
乾電池使用の場合

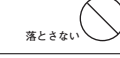
電池は長時間使用しないときは外す



電池を外す

※思わぬ故障、液漏れの原因になります。
乾電池使用の場合

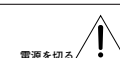
本機を落とさない



落とさない

※故障やけがの原因になります。

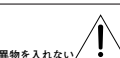
コード類を接続するときは、各機器の電源を切って行う



電源を切る

※本機や接続機器の故障の原因になります。

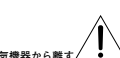
本機の内部に異物を入れないようにする



異物を入れない

※水、針、ヘアピン等が入ると、故障やショートの原因になります。

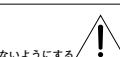
テレビやラジオ等の電気機器の側に置かない



他電気機器から離す

※本機が雑音を発する恐れがあります。
※本機が雑音を発したら、他の電気機器から十分に離すか、他のコンセントをご利用ください。

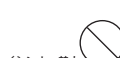
電源コード、接続コード類はからまないように接続する



からまないようにする

※コードが破損し、火災、感電、ショートの原因になります。

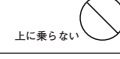
ベンジンやシンナーで本機を拭かない



ベンジン/シンナー禁止

※色落ちや、変形の原因になります。
※清掃するときは、柔らかい布をぬるま湯につけて、よく絞ってから拭いてください。

本機の上に乗ったり、圧力を加えない



上に乗らない

※変形したり、倒れる恐れあり、故障や、けがの原因になります。

保証書について

- 本製品をお買い求めの際、販売店で必ず保証書の手続きを行ってください。保証書には販売店の印やお買い上げ日の記入が無い場合は、保証期間中でも修理が有償になることがあります。
- 保証書は、本取扱説明書と共に大切に保管ください。

修理について

- 万一異常がありましたら直ちに電源スイッチを切り、本機の電源プラグを抜いて、購入店または弊社へご連絡ください。

VOCU Hand Wiring Magic Tone Room (Harmonic Enhancer & Low / High Cut Filter)

VOCU Magic Tone Room (以後 MTR) は、ハーモニックエンハンサーとカットフィルターの2つのエフェクトを1台に収めたハンドメイドエフェクターです。

ハーモニックエンハンサーとは、倍音を作り出し原音に加えるエフェクトです。高音域の輪郭が明確になったり、ローエンドを自然に厚くすることができます。エキサイターとも呼ばれます。本機は、低音用と高音用の2つのジェネレーターを搭載し、高音の補正も低音の補正もこれ一台で行える設計になっています。また、倍音を作り出す周波数帯を限定させることができるため、好みの倍音成分だけを付加することが可能になっています。

カットフィルターとは、セットした周波数よりも上もしくは下の周波数を減衰させ、不要な周波数域をカットするエフェクトです。本機では低音用と高音用の2つのカットフィルターを搭載し、単独のローカットフィルターもしくはハイカットフィルターとして利用できるだけでなく、2つのフィルターを相互作用させることによって新たなトーンを生成することも可能です。

各部の名称と役割

Low Freq：低周波数帯用の周波数調整ノブです。右に回すほど広い範囲（10 kHz より低音）に効果が適用され、左に回すほど狭い範囲（200 Hz より低音）に効果が適用されます。

Low Level：低周波数帯用の音量調整ノブです。右に回すほど低域のレベルが上がります。

High Freq：高周波数帯用の周波数調整ノブです。左に回すほど広い範囲（200 Hz より高音）に効果が適用され、右に回すほど狭い範囲（10 kHz より高音）に効果が適用されます。

High Level：高周波数帯用の音量調整ノブです。右に回すほど高域のレベルが上がります。

Output：本機の出力端子です。アンプや他のエフェクターへ接続します。

Input：本機の入力端子です。楽器をモノラルフォーンケーブルで接続します。このジャックにプラグが接続されると本機の電源がオンになります。LED が消灯していても電力は消費していますので、ご利用にならないときはプラグを外してください。

CF ⇄ HE：カットフィルターとハーモニックエンハンサーのエフェクトモードを切り替えるスイッチです。

True Bypass：エフェクトをオンオフします。LED が点灯しているとき、エフェクトが効いています。本機はバイパス時、インプット信号をスルー出力するトゥルーバイパス機構を採用しています。

DC IN：市販のパワーサプライを接続し、本機に電源を供給するための DC 端子です。本機には 006P バッテリーが入っており、電池駆動もできます。この端子に DC プラグが接続されるとバッテリーは消耗しなくなります。

Battery：裏パネルを外すと 006P バッテリーが交換できます。



ハーモニックエンハンサー

CF ⇄ HE スイッチを HE 側にセットすると MTR はハーモニックエンハンサーとして機能します。ハーモニックエンハンサーでは右図のノブポジションが原音と同じ音質になります。

高音用のハーモニックエンハンサーは、ハイパスフィルターを通過してから倍音を発生させています。すなわち High Freq ノブを右に回していった不要な低音成分を取り除いてから倍音発生回路へ信号を送ることで本当に必要な高倍音だけを作り出すことができます。好みのポイントを見つけるには、High Level を適度に上げて、いったん High Freq ノブを左に回してから、好みのサウンドになるよう徐々に右へ回すと良いでしょう。

低音用のハーモニックエンハンサーは、ローパスフィルターを通過してから倍音を発生させています。すなわち Low Freq ノブを左に回していった不要な高音成分を取り除いてから倍音発生回路へ信号を送ることで本当に必要な低倍音だけを作り出すことができます。好みのポイントを見つけるには、Low Level を適度に上げて、いったん Low Freq ノブを右に回してから、好みのサウンドになるよう徐々に左へ回すと良いでしょう。ハーモニックエンハンサーはエフェクトチェーンの再終端に接続することをお薦めします。



カットフィルター

CF ⇄ HE スイッチを CF 側にセットすると MTR はカットフィルターとして機能します。カットフィルターでは右図のノブポジションが原音と同じ音質になります。

ハイカット（ローパス）フィルターとして利用するには、まずローカット（ハイパス）フィルターの機能を無効にするため High Level を最小にセットします。そして Low Level を中央付近にセットしてから、Low Freq をいったん左に回しきってから徐々に右に回していった好みのポイントを見つけます。出力レベルが不足するなら Low Level を右に回してレベルをブーストします。

ローカット（ハイパス）フィルターとして利用するには、まずハイカット（ローパス）フィルターの機能を無効にするため Low Level を最小にセットします。そして High Level を中央付近にセットしてから、High Freq をいったん右に回しきってから徐々に左に回していった好みのポイントを見つけます。出力レベルが不足するなら High Level を右に回してレベルをブーストします。

2つのカットフィルターを併用する（High Level と Low Level を両方上げる）と、相互干渉によりミッドカットフィルターの効果も得られます。



Specifications

入力インピーダンス	470k オーム
出力インピーダンス	1k オーム以上
周波数コントロール	High 200Hz ~ 10kHz, Low 200Hz ~ 10kHz
ゲインコントロール	8dB
消費電流	12mA
持続時間	50 時間（アルカリ電池使用、終止電圧 5.4V） 40 時間（マンガン電池使用、終止電圧 5.4V）



有限会社ヴォーキュ www.vocu.jp

171-0031 東京都豊島区目白 4-36-6-102
03-3950-5936 / support@vocu.jp